



Lucky days ラッキーデイズ 11 月号

「好奇心を持って周りを見渡せば普通の日など 1 日もない。毎日が幸運に満ちた特別な日になるのだ」という思いを込めて

【いよいよ 2 学期…】

文化祭ではお世話になりました。三年生の様子を見てみると、最上級生らしくメリハリのある態度で、様々な場面で活躍し、盛り上げてくれたと思います。ありがとうございました。

さて、いよいよ受験シーズンに突入し、ここから長い戦いが始まります。当然、あせりや不安も出てくるでしょうが、まずは体調などをきちんと整え、受験に備えていただければと思います。

【先輩の経験から学ぶ】

以前、先輩に以下のような質問をしてみました。自分より先に生きている人の経験から学ぶことは多いはず。参考にしてみてください。

進路選択で悩んだこと、考えたことを教えてください。

- 自分の志望校と自分のレベルとの埋め合わせが大変だった。
- 受験校を決定する間際の実力テストの結果が悪かったので、2つの高校のどちらを受験するべきかとても悩んだ。結局、1年生の時から行きたいと思っていた高校を受験した。
- テストの結果の上がり下がりが激しかったので、2つの高校のどちらを受けるか迷いましたが、自分の行きたい方を受験しました。
- 自分が他の学校の人と比べて、どのくらいのレベルのところにいるのか分からなかったため、外部の模擬テストを受けた。
- 高校の選択は成績で決めるのではない。行きたい高校に入れるように努力すべきだ。
- 高校の選択がなかなか決められなかった。もっと早く目標をきめて頑張っておけばよかった。
- 最初から目標は変わらなかったため悩みはなかった。
- 進路選択では悩みました。結局自分で決めることですが、家族や先生に相談することも必要です。そしてよい友達を見つけ、お互いを励まし合ってライバルとして頑張れたのでよかったです。
- 「どうにかなる」では、「どうにもならない」ので、「どうにかしよう」という強い意志と行動が必要です。自分で本気になったとき、初めて学力が上がりました。

【本気になっている人は美しい】

毎朝「おはようございます！」と、気持ちのよい挨拶をしてくれる生徒がいます。同じく近所の人たちと自然な挨拶を交わしながら部活動の朝練のため、きびきびと登校する生徒もいます。挨拶運動に力を入れている生徒会も…。その人たちに共通している点があります。それは、自分がやっていることに本気で熱中しているということ。挨拶が素晴らしいのはもちろんですが、記録を向上させるために黙々と走り込んでいたり、晃陽中全体のことを考えて動いていたり、その姿が美しく、かっこいいのです！その他にも、本当に気持ちのいい挨拶をしてくれる人がたくさんいますが、その人たちも授業や部活動への取り組み方が素晴らしい人ばかりです。やはり何かに本気になれる人は、他のことにも力を注げるのだと思います。

【成績を上げるお宝】

成績を上げるお宝は「テストを見直すこと」です。テストは自分の弱点が一目でわかり、成績アップにつながるヒントがたくさん隠れています。その見直し方次第で、お宝度合いが変わってきます。みなさんも見直し方法をマスターして、成績アップにつなげていきましょう!!

★★テストをお宝に変える 4 つのステップ★★

ステップ 1 間違えた&できなかった問題の原因分析

間違えた問題は、今の自分の穴がわかり、それを埋めるための今後の勉強を教えてください。まずは間違えた問題の原因分析から始めましょう。間違えた原因によって、見直しの仕方が変わってきます。実は間違いには種類があるのです。

《間違いの種類と見分け方》

テストの間違いには、大きく分けると「3 つのできない」があります。その基準に当てはめて、細かくチェックしましょう。

- ◆ケアレスミス ・あっていると思ったのに間違えた
- ◆見たことあるができない
 - 選択肢 A・B で悩んで、A と解答したが正解は B
 - 解答を見て、次回からできると思える問題
- ◆全くわからない ・上記以外



自分の予想と実際の点数を目安にして、原因を分析していくのも1つの方法です。例えば、予想で70点取れたと思ったのに50点だったとしましょう。この20点の中に、ケアレスミスが隠れている可能性が高いです。逆に、50点だと思っていたのに70点だった場合、「ラッキー」で終わってはいけません。その20点分は、勘で正解しただけと考えて、知識があやふやな、見たことあるけれどできない問題ととらえると良いでしょう。

ステップ2 教訓出し

テストで同じ間違いを繰り返さないために、何に気をつければいいのか、問題を解く鍵となる言葉を書き出しましょう。例えば、前述の3つのできないに対して、「まったくわからない・ピンク」「見たことあるけどできない・黄色」「ケアレスミス・青」の付箋紙を準備します。ケアレスミスの付箋紙には、「計算ミス」や「+-を忘れずに」、「もったいないぞ」など、次にもミスをしないための注意点や自分への戒めをメモして貼っておきます。「見たことあるけどできなかった問題」や「まったくわからない問題」の場合は、教訓を出すために、まず解説や教科書などをチェックします。注目するのは「この問題を解くにあたって一番重要なこと」です。例えば、その問題を解くための第一歩となるような公式や法則、その問題の類似問題が載っている教科書や問題集の「章のタイトル」などをメモしましょう。ノートを1冊用意して、間違えた問題のコピーと共に、付箋紙をノートに貼っておきます。

ステップ3 足りない部分をなくす

一番やってはいけないのは、解答や解説を読んでわかったつもり、勉強したつもりになる事です。重要なのは、あやふやではなく知識を確実なものにすることです。まず単純な計算ミスや書き間違いなどの「ケアレスミス」は、すぐに解き直して再確認をしましょう。解き直し専用のノートを作成したり、見直しで見つかったミスの傾向をリストにして、問題用紙にまず書くようにしたりするのもオススメです。「全くわからない」「見たことあるけどできない」問題は、解説だけ見てわかったつもりだと似た問題が出た時に、同じ落とし穴にハマる可能性が大きいものです。穴を自分で埋め、深く確実に理解しなくてはならないのです。そこでオススメするのが、「人に教える勉強法」です。人に教える事を意識して勉強することで「知識の理解度」や「記憶の定着が大きく変わってくる」というものです。教科書や資料集などを使って、とことん調べ、初めて聞いた人にも理解できるように見出し、内容、理由、影響、結論と流れを作っていく、そして実際に人に教えるつもりで、しゃべりながら覚えていく。もし途中で詰まったら頭に入っていない証拠です。とことん繰り返しましょう。こうして、自分の中の「わからない」をなくしていきましょう。

ステップ4 自分の力で解き直す

ここまでのステップを踏んだあとに、何も見ないで挑戦してみましょう。解き直しは1回ではなく、数日置いてもう一度やればより効果的です。これで一連の見直しは終了です。

次の実力テストに向けての準備に役立ててください。

【お知らせ】

○第2回進路希望調査

前回9月に行ったものと同様です。現時点での第1志望校の調査となります。この調査は県内の中学3年生全員が対象で、集計され、新聞等でも発表になります。(1月上旬発表予定)

○校内持久走大会

11/19(土)に、校内持久走大会を例年通りのコースで行う予定です。応援よろしくお願いします。

○学校集金徴収日について

口座振替日は、毎月 10日 です。再振替日は、毎月 25日 です。御準備、よろしくお願いいたします。

【11月・12月の行事予定】

11/1 (火)	卒業準備金集金日 (2回目) 交通安全教室 第2回進路希望調査	12/1 (木)	3年学年末テスト
11/2 (水)	クラス写真撮影 (卒業アルバム用)	12/2 (金)	芸術鑑賞会
11/4 (金) ~ 11/14 (月)	第1回進路相談	12/9 (金)	第6回実力テスト
11/15 (火)	持久走大会前健康診断	12/14 (水)	お弁当の日 学習内容定着度調査
11/16 (水)	お弁当の日	12/21 (水)	第1回私立高校入試事前指導
11/19 (土)	持久走大会 (全市一斉土曜授業)	12/23 (金)	冬季休業前集会
11/24 (木)	第5回実力テスト	12/24 (土) ~ 1/9 (月)	冬季休業
11/29 (火)	避難訓練	※1/10 (火)	第7回実力テスト
		※1/12 (木) ~ 1/19 (木)	第2回進路相談